



森ポラ 通信

第 215 号 2019 年 12 月 20 日発行

NPO 法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <https://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8 ラズ生活研究センター

TEL (fax): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆ 都市の緑三賞表彰式に出席



内閣総理大臣賞を受賞

11月25日に東京明治記念館にて、都市の緑三賞表彰式が行われ、酒井さんと一緒に出席してきました。都市三賞は「緑の都市賞」の他に「緑の環境プラン大賞」、「屋上・壁面緑化技術コンクール」で構成されています。主催の都市緑化機構、第一生命財団の他様々な団体が協賛、後援をしていました。表彰式には眞子内親王殿下、国土交通副大臣、環境省代表、受賞 31 団体の代表者、随行人員、来賓、審査委員、協力団体、報道人を含めて 200 人余りが全国各地から参加し、厳粛な中にも華やかに行われました。

その中で当協会は「緑の都市賞・緑の市民協働部門」の内閣総理大臣賞を受賞しました。これは当会会員、子供を含む地域住民そして行政が連携を取りながら都市化の最前線に位置する澄川の森を長年保全している点が高く評価され、唯一の最高賞でしたので、酒井さんが受賞者代表挨拶を行いました。

その後別室において開かれた「交流会」では参加者全員が集い、各団体の交流が行われる中で酒井さんの席に眞子様が来られ、緊張した中で熱心な質問に答えていました。二人でホテルに戻り、祝杯を挙げようと思いましたが酒井さんは緊張からか疲れて「俺寝るわ」と自室に入りましたので仕方なく一人で赤坂の繁華街を徘徊？

この賞の応募から入賞手続き、表彰式の案内まで(公財)都市緑化機構の益永孝友参事様、小松尚美主任研究員様には大変お世話になりありがとうございました。

審査委員の佐藤滋早稲田大学名誉教授様には、お忙しいところ澄川の現地調査に来ていただき厚くお礼いたします。また、特別協賛の第一生命保険株式会社からは横山理事長への挨拶と協会事務所にランの花鉢、菓子が届けられました。ありがとうございました。皆様には今後よろしくお願いいたします。(文・樫棒)



交流会にて審査委員と一緒に

活動報告

◆ 2019 年度第二回理事会の報告

10月21日(木)アークス本社ビルで第二回理事会が開催され、前期(4月～9月)事業報告が行われました。冒頭、司会者から理事会の定足数確認の報告をし、理事総数 11 名に対して参加 8 名、委任状 2 名、欠席 1 名となり構成員の二分の一に達しましたのでこの理事会は成立した事を報告した後、恒例に従って横山理事長を議長に選出して下記の議題に入り、二議案とも承認されました。

第一号議案 2019 年度前期事業報告及び会計報告

第二号議案 「森ボラ協議会」に係る件 ～ 2019年度前期事業報告及び会計報告

理事長のご挨拶では、高齢にも関わらずその活動内容は今や多方面から称賛を頂き理事長として感謝しており、健康でいる間は続けて頂きたいとの激励がありました。話の行き付くところは「緑の都市賞」で、『内閣総理大臣賞』の受賞が決まりその話題で盛り上がりました。これからも今まで以上に切磋琢磨しなさいとの事と受け止めて精進してまいります。（文・事務局）

◆ 澄南小3年生がマイツリーの樹名板を付けに来森



11月28日に澄川南小学校の3年生60名が先生と共にマイツリーの樹名板を付けに来森し、協会員がその活動を支援しました。3年生は7月8日にA3区第一樹木園北側のマイツリー設定場所に来て班毎にマイツリーを選定し、10月30日には学校の工作室で選定した木の名前や葉っぱや実の形、木の特徴などを輪切りにした丸板3枚に上手に書いて樹名板を作っていました。

当日は生憎今にも雪が降りそうな天気でしたが、子どもたちは北側入口から入森してマイツリー設定場所まで歩き、まずは酒井さんから“木の種の話”を聞きました。根が生えだしたものもあるドングリを一個ずつ渡され、歩けない木がどうやって子孫を遠くまで運ばれるか3Wで教えてもらいました。話を聞いた後はいよいよ樹名板付けです。既に木は葉っぱを落とし、自分たちのマイツリーが何処だったか探すのに苦労した班もありましたが、各班とも作った樹名板にシュロ縄を通して立杭に無事付け終わりました。これから6年生までこのマイツリーの生長を観察していくことになります。途中から曇り出し、子どもたちは濡れて手が冷たくなってきましたが、温かい給食を思いながら帰途に着きました。なお、天候不順でかつ排雪などの大型車が走り始めるこの時期の活動は避けるべきと反省した次第です。（文・清澤）

◆ 「マチなか×NPO 2019」で森ボラ活動を PR

12月5日木曜日午前11時、チカホ北3条西広場で「マチなか×NPO 2019」の3日目がスタート。これは札幌市で活動するNPO団体がそれぞれの活動を広く市民に知ってもらうイベントで、3日間で50以上の団体が出展。高齢者・障害者・知的障害者などの支援、環境問題、発展途上国との交流など多様な活動を繰り広げる団体がそれぞれのブースで展示や説明、手作り作品販売などを行った。我ら森ボラも樞棒さんを筆頭に10名が参加し、酒井・高野さんの視察も受けながら、ブースに立ち寄る市民に活動説明をしたり、間伐材の有効利用としてコースター作りを体験していただいたりした。およそ60名の市民が訪れ、コースター作りは盛況だった。台湾からの観光客親子も楽しんでくれました。出展団体相互の交流もあり、知的障害者施設の利用者男子もバーニングペンを持ち熱心にマイコースター作りに挑戦、イラストの創造性豊かで、「うまくいったぞー」と歓声をあげていました。

「この活動の理念は？目標は何？人と森との共生？それとも子供たちへの自然保護教育？」と本格的質問を投げかけるご婦人もおられて、大窪さんたちが丁寧に説明していました。ほぼ1日立ちっぱなしでいたせいか、終わってから思いのほか足腰に



マイコースター作り



外国からのお客様も熱心に

疲労を感じた。しかし、森ボラ活動のPRとしても、様々な公益性のあるNPO活動団体同士の交流としても大変有意義な1日でした。(文・合田)

◆ 令和初めての忘年会 ～ 12月10・11日 なんぼろ温泉報告

温泉：源泉かけ流し天然温泉・大浴場・岩露天・和風露天・酸素・ラドン・ジェット・サウナ8種類であふれる如くの湯量で豊富な風呂が用意され迎えます。

参加者：19名(男子15・女子4)

集合場所：札幌駅北口乗車12名、新さっぽろ乗車4名、現地集合3名 温泉到着16時頃

なんぼろ地名の言われ：旧名、幌向村→アイヌ語で「ホロモイ・大きくゆったり曲った川」

千歳川・夕張川・旧夕張川、に囲まれ、各河川が肥沃で平坦な土地を造りあげました。

基幹産業は「農業」です。(3ヶ所の河川が長い歴史の中大雨・台風等、大暴れした結果肥沃な土地を造りあげた?) マスコットキャラクターの名は数ある農産物を代表し「キャベツ君」です。

人口：平成30年度 7,687名



参加者は4部屋に分かれ、入浴後、宴会前に別室に集まって「試飲会」。矢野・小笠原・合田さんから差し入れされたアルコールも全員で「試飲」させて頂きました。

18時から清澤さんの司会で宴会が始まり、樞棒代表幹事の挨拶・乾杯の音頭で令和元年忘年会が始まりました。場の盛り上げで2種類のゲームが披露され、ビンゴゲームでは数字合わせでは無く森林ボランティアらしく樹木名合わせでした。ビンゴで最後まで上がれなかった西野(悌)さんと松藤さんが次回幹事に決まりました。来年の忘年幹事役大変でしょうが楽しみにしています。飲み、絶妙な歌有りで大いに盛り上がり楽しいひと時でした。20時から二次会となり、試飲会場に戻り、全員集合で更に「ボルテージ」が上がりました。

翌11日の朝食はバイキングでしたが、二日酔いの顔は皆無でした。9時頃送迎バスで帰路に着き、10時頃札幌駅北口バスターミナルに到着して解散となりました。事故やケガ、トラブルも無く楽しいひと時を過ごすことが出来ました。清澤幹事さん、人数点検・確認・宴会司会・進行・宿泊先との打ち合わせ・お土産手配等お疲れさまでした。(文・柿沼)

翌11日の朝食はバイキングでしたが、二日酔いの顔は皆無でした。9時頃送迎バスで帰路に着き、10時頃札幌駅北口バスターミナルに到着して解散となりました。事故やケガ、トラブルも無く楽しいひと時を過ごすことが出来ました。清澤幹事さん、人数点検・確認・宴会司会・進行・宿泊先との打ち合わせ・お土産手配等お疲れさまでした。(文・柿沼)

■ 澄川の自然 4

イワガラミ(岩絡)・ユキノシタ科

澄川の森には仲間のツルアジサイしかないものと思っていました。ところが森の中ではないのですが道路端、小笠原工芸社の向かい側、帰り道の少し左にカーブした辺りで見付けました。仲間のツルアジサイの装飾花は3~4枚で、イワガラミの装飾花は1枚です。

追記：先日11月30日、B-8地区駐車場のすぐ上辺りでイワガラミの母樹を見つけました。ミズナラに付いていました種はここから小笠原工芸社の辺りに飛んだのですね。(文・西野澄子)



写真：三橋/2019.7.8 小笠原工芸社向かいの澄川の森道路沿い付近にて撮影。

■ 図書コーナー

今回は会員の推薦による、「森林・山村多面的機能発揮対策事業交付金」を活用して購入した図書を紹介します。閲覧、貸出し、今後の購入希望図書がありましたら市山、大窪まで連絡をお願いします。(事務局)

| 番号 | 図 書 名 | 著 者 | 発行所 | 本体価格 | 購入年月 |
|----|---------|-------|--------|---------|---------|
| 69 | 『絶望の林業』 | 田中 淳夫 | (株)新泉社 | 2,200 円 | 2019/11 |

■ 今月の幹事会

出席者：大窪・荻田・樫棒・加藤・清澤・三橋、矢澤、矢野

- 2020年1、2月スケジュール(1月幹事会1月10日(金))
- 2019年11月会計報告
- 親子森林教室:次年度第5期会員募集、チラシ配布先を確認
- 森林・山林多面関係: 報告提出期限2/28
- 緑の都市賞授賞式(11/25)報告:受賞懇親会は12/18冬季セミナー後に行う。21名参加予定。
- 野幌道有林風倒被害地復旧: 当会担当169林班3カ所、面積1.33ha。来年度から活動開始予定。
- 冬季整理伐調査状況: 今年度はB-5,6,8区、E-7区にて例年と同様に活動。
- 報告
 - ・11/21 第二回理事会: 予定された議案はすべて承認
 - ・12/5 「マチなか×NPO」出展: 地下街で当会をPR、ユースター作りも60人余りが参加し盛況
- 現場および冬季セミナー対応他
 - ・水質調査は次年度も継続: 11月調査は実施すべきだった。回数、内容は担当で検討。
 - ・2019年度冬季セミナー予定: 了解、札幌市のみどりについて講演要望有り。
- その他
 - ・忘年会参加状況: 12/10・11 南幌温泉19名参加予定
 - ・道民森づくりの集い意見交換会・懇親会参加12/17: 事務局対応を了解

■ 活動履歴

| 月日 | 行事・活動地 | 参加数 | 活動内容 |
|-----------|-----------|---------|---|
| 11月18日(月) | 澄川 | 20 | モニタリング調査、澄川南小3年生樹名板設置 |
| 11月21日(木) | ラルズビル本社7階 | 8 | 第二回理事会 |
| 11月22日(火) | 澄川 | 6 | 標準地・モニタリング調査地毎木調査 |
| 11月24日(日) | 澄川 | 13 | 伐根処理、モニタリング調査 |
| 11月25日(月) | 東京(明治記念館) | 2 | 都市の緑三賞表彰式、交流会 |
| 11月27日(水) | 澄川 | 13 | モニタリング調査、マキ作り、小屋内整理 |
| 11月29日(金) | 澄川 | 13 | 整理伐、小屋内整理、マキ作り |
| 11月30日(木) | 野幌 | 4 | 野幌道有林現地調査 |
| 12月2日(月) | 澄川 岩見沢 | 12 3 | イベント準備、雨のため森の活動中止、 午後から空知総合振興局森林室打合せ |
| 12月4日(水) | 澄川 | 11 | 整理伐 |
| 12月5日(木) | 北3条広場 | 11 | 「マチなか×NPO 2019」出展 |
| 12月6日(金) | ラルズ生活研究C | 8 | 幹事会 |
| 12月8日(日) | 澄川 | 13 | 整理伐、定点観測台設置、小屋整理・棚卸 |
| 12月10,11日 | なんぼろ温泉 | 19 | 忘年会 |
| 12月14日(土) | 澄川 | 12 | 北地区調査 |